



2024 夏 AIG 高校生外交官 渡米プログラム 活動報告エッセイ

2年 Iさん 16日間

AIG 高校生外交官渡米プログラムでは全国から選抜された 20 名の高校生が高校生外交官として 17 日間、AIG 損保とフリーマン財団の支援のもと全額無償でアメリカに派遣されます。このプログラムは、ワシントン D.C.の要所を巡る 3 日間のツアーと、アメリカ人高校生のルームメイトをはじめとする 20 人の現地高校生と共に様々なアクティビティを通してバージニア大学寮で共同生活を行う

10 日間のエクステンジで構成されます。世界政治の中心である米国の公的機関の訪問・多種多様で濃密な国際交流・高校生外交官として日本を代表して参加できることに強い興味を持ち、熱い想いとともすぐに応募を決めました。

“The World is Fascinating and Beautiful because there are So Many Different Cultures on This Planet.

HSD will remain in my heart forever and move me and the world FORWARD.”

僕は、人生でこれ以上がないほど濃い2週間を過ごしました。そこで学んだ全てのことを、この言葉に詰め込んでいます。

〈このプログラムで特に印象に残ったアクティビティ〉

・Diplomats Talks…日本側 3 人/アメリカ側 3 人でグループを組み、世界中の様々な社会問題について、約3時間英語でディスカッションを行いました。議論の場を変えて問題提起をすることで、日本では聞き馴染みのない問題がたくさん出てきてとてもよい学びになりました。また、国籍を超えて本気で意見をぶつけ合える貴重な経験となりました。

・アーリントン国立墓地訪問…戦没兵に祈りを捧げるアメリカ人の心に触れることができました。その姿から自身を振り返り、日本に帰って、日本文化を大切にすること、今の日本、先人の方々への感謝を忘れず立派に生きようと決心しました。

・Dance party…なんと大学寮内にクラブハウスがあり、みんなで楽しく歌ったり、踊ったり、肩を組んで跳びはねたりして一気に距離が縮まったと思います。圧倒的な盛り上がり良さにアメリカの雰囲気を感じ、最高でした！

・39 人の仲間との出会い…共に支え合い、リスペクトしあい、充実した日々を一緒に過ごした仲間たち。みんなで過ごす最後の夜、全員で円陣を組んで歌った「See you again」は一生忘れません。まさしく、2週間で築いた僕たちの絆、友情、愛を象徴する瞬間でした。そんな仲間とだからこそ、そんな仲間と出会える HSD プログラムだからこそ、できた経験があると思います。みんなとの出会いが、僕の世界への意欲を奮い立たせてくれています。僕の大切な家族です。

この 17 日間、準備を含めると約4ヶ月間のプログラムを通して、僕の人生は大きく変わりました。憧れていた「国際社会」という舞台がより身近になり、異文化交流の素晴らしさを改めて実感することができました。アメリカという異国の地で新たな家族と出会い、お互いの価値観を共有し、お互いを想いながら活動を行いました。改めて、友情に国籍など関係ないことを実感しましたし、言語や国籍といったそのすべての壁を超えた心と心のつながりの温かさを心から感じました。

僕は、海外に身を置くことが大好きです。それは、そこで初めて出会うもの・ひと・こと全てが刺激的で、それらを学んでいくことに大きな魅力を感じるからです。僕の将来の大きな目標は、「国際的な舞台で世界のため、日本のために働く」ということです。そのために、何よりもまずは世界を「知る」ということが一番大事だと考えます。それは、日本に生まれ育ち、ひとつの教育・ひとつの文化のもとで育ってきた僕が、世界中にある問題の解決策を見出すことなど到底できないと思うからです。だからこそ、世界中の国に実際に出向き、その国の文化・歴史・人々の生活・思想をこの身で学んでいくことが僕の目標です。そういった、僕の世界へ向けた「冒険」の大きな第一歩をこのプログラムで踏み出せたと思います。

ひとつ、僕が大切にしている言葉があります。それは、「英語を通じた一期一会が、世界を変える」です。今回のプログラムで学んだ「チャレンジ精神・相手へのリスペクト・異文化交流を超えた人間交流」を忘れず、これからも沢山のひととの一期一会のなかで世界をこの身で学び続けます。そして、世界のために持てる力を発揮し、日本人としての誇りを胸に世界中の人のために貢献できる大人になりたいと思います。

発見と学びと友情に満ち溢れた 17 日間を過ごすことができ、本当に毎日が幸せでした。

これからも、HSD の卒業生として、挑戦を続けていきます。

最後まで読んでいただきありがとうございます。ぜひ下のリンクも参照していただければ嬉しいです！また、このような素晴らしい機会を設けてくださった HSD に関わる日米すべての方々、多方面から協力いただいた学校の先生方、久元喜造市長を始めとする、地域アンバサダー活動で表敬訪問をさせていただき大変お世話になった方々に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

活動報告エッセイのフル ver → [こちら](#) 地域アンバサダー活動報告書 → [こちら](#)

Instagram → [@k0trr_07](#)

訪問地まとめ → [こちら](#)

公式 HP ブログ → [こちら](#)



Photo Gallery

HSDプログラムでの17日間を23枚の写真で紹介しします。ぜひご覧ください！



念願だった米国議事堂訪問。
内部ツアーでアメリカの歴史
をよく学べた！



ビックイベントだった IMF 訪問！実際に
職員の方とランチを食べながら話し、国際機関
で働く意義を学ぶ貴重な経験になりました。



強く印象に残った国立基地の訪問。



クルーズでひと休み！
日本の仲間と📷



UVA到着！待ち望んだ
アメリカメンバーとの顔合わせ！
「やっと会えた！」



毎日最高に美味しかった school cafeteria!
朝からピザに炭酸、高カロリーが
まさしくアメリカンでした。笑



「Bunka-no-hi」として日本の文化を
劇など交えて紹介しました。日本庭園に行
きみんなで着物を着て📷



突然の大雨もみんなで大はしゃぎ！
What wild guys!!



Green United!!!



派手すぎるファッションショーが
大盛り上がりだった7月のHalloween!!



外で食べるランチはCane's!
チキンが最高に美味しかった！



それぞれの過去の思い出や今の悩みなどをみん
なで共有した small-discussion。国籍を超えて心
のつながりができていくのをとても感じました。



大学の近くの街で自由行動！



ルームメイトのT! 趣味も合うし、
優しく、面白くて、最高の兄弟だった！



ついに迎えた最終日。
誰も涙なしにはいられませんでしたが、
本当にみんな大好きです。



Thank you!